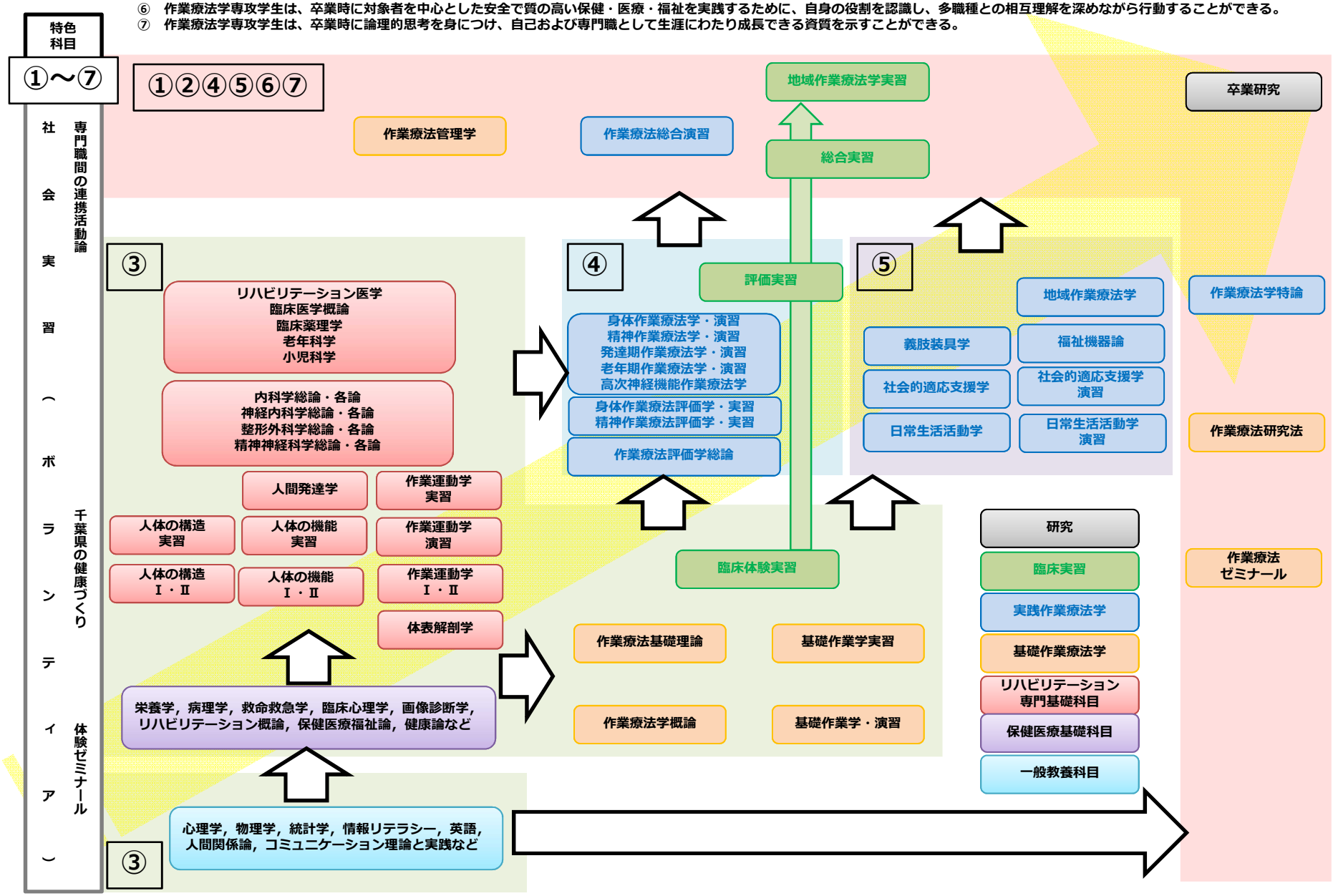
作業療法学専攻　カリキュラムマップ

ディプロマポリシー

① 作業療法学専攻学生は、卒業時に倫理的な原則を遵守し、専門職としての責務を果たすことができる。
② 作業療法学専攻学生は、卒業時に対象者とそれを支える人、保健・医療・教育・福祉職に対してお互いの立場を尊重した人間関係を構築し、生き生きとしたコミュニケーションをとることができる。
③ 作業療法学専攻学生は、卒業時に高い教養を身に付け、専門領域の実践に必要な知識を有し、健康づくりの支援に活用することができる。
④ 作業療法学専攻学生は、卒業時に個人・家族・地域に対し健康的またはその人らしい生活を送るための問題解決と健康増進に向けて、根拠に基づいた適切で有効な健康づくりの支援を提供できる。
⑤ 作業療法学専攻学生は、卒業時に人々の健康的またはその人らしい生活を送るための問題解決と健康増進に向けて、健康を志向する地域環境（人・物・制度）の整備・改善に努めることができる。
⑥ 作業療法学専攻学生は、卒業時に対象者を中心とした安全で質の高い保健・医療・福祉を実践するために、自身の役割を認識し、多職種との相互理解を深めながら行動することができる。
⑦ 作業療法学専攻学生は、卒業時に論理的思考を身につけ、自己および専門職として生涯にわたり成長できる資質を示すことができる。